

## 【薬学会第 142 年会(名古屋)開催について】

薬学会第 142 年会(名古屋)では、講演、一般口頭は Zoom を用いて行います。  
一方、ポスター発表は、新たな試みとしてバーチャルスペース oVice を用いて行います。

発表者は資料を提示して複数の参加者と同時に対話することができます。参加者はアバターで仮想空間内を自由に動き回り、発表者に近づく  
発表者の声が聞こえ、話しかけることができます。また、ポスター会場内でバッタリ会った友人や参加者同士で自由に談話することができます。コロナ禍により教員、研究者の交流が滞りがちですが、本年会のポスター会場ではリアルな雰囲気を楽しむことができます。  
参考までにポスター会場のイメージ画像を添付いたしましたので、ご覧下さい。

今回の年会におきましては、薬剤師として活動されている方々に対する薬剤師研修制度に必要な研究シールおよび受講証明書を交付いたします。対象は以下の通りです。以下の対象となるプログラムは土日を中心に配置し、土日専用の 2 Day Pass (10,000 円)を用意しております。ぜひ、ご参加下さい。

### 薬剤師研修センター

- ・研修認定薬剤師制度認定対象 集合研修(研修シール発行)
- ・漢方薬生薬認定薬剤師更新研修(研修シール発行)

### 日本病院薬剤師会

- ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度(研修シール発行)

### 日本精神薬学会

- ・精神薬学会認定薬剤師認定講習会(受講証明書発行)

### 日本医療学会

- ・がん専門薬剤師研修(受講証明書発行)

年会 HP <https://confit.atlas.jp/guide/event/pharm142/top>

**第 142 年会の参加登録は 3 月 22 日(火)正午までとなっております。**

日本薬学会第 142 年会組織委員長

森 裕二